

令和5年度

柳井市の教育計画



愛、夢、志をはぐくむ教育

～ スクール・コミュニティによる教育のまちづくりの推進 ～



校内外に向けた授業づくり（克己堂）

柳井市教育委員会

目 次

I	令和5年度 柳井市の教育計画基本方針	1
	一 令和5年度の重点事項	3
II	教育振興基本計画に掲げる具体的施策	5
	≪ 具体的な取組 ≫	

(基本方針) ① 自分を愛し、人を愛し、地域を愛する教育の推進

愛の1	人権教育の推進	6
愛の2	生涯学習の推進	6
愛の3	青少年の健全育成	8
愛の4	芸術・文化の振興	8
愛の5	スポーツ・レクリエーション活動の振興	9
愛の6	歴史・伝統の継承と保護	9
愛の7	郷土教材の開発と地域人材による郷土学習	10

(基本方針) ② 夢をはぐくむスクール・コミュニティづくりの推進

夢の1	学校運営協議会の機能の強化	11
夢の2	学校応援団のさらなる充実	11
夢の3	地域協育ネットの充実	12
夢の4	幼保小中高連携の強化	12
夢の5	家庭の教育力を高めるための支援の強化	13
夢の6	放課後子ども教室の充実	14

(基本方針) ③ 志を実現するための力の育成

志の1	「確かな学力」の育成	15
志の2	「豊かな心」の育成	16
志の3	「健やかな体」の育成	16
志の4	キャリア教育の推進	17
志の5	特別支援教育の充実	18
志の6	生徒指導の充実	18
志の7	幼児教育の充実	19
志の8	教職員の資質向上	19

④ 基本方針を支える環境整備

(1)	情報発信の充実	21
(2)	安全で快適な学びの環境づくり	21
(3)	学校の適正規模・適正配置	22
(4)	I C T環境の整備・充実	22
(5)	学校教材、図書の整備・充実	23

柳井市民憲章（やないのころ）・「将東遊題壁」僧月性	24
---------------------------	----

I 令和5年度 柳井市の教育計画基本方針

『愛、夢、志をはぐくむ教育』

～ スクール・コミュニティによる教育のまちづくりの推進 ～

柳井市教育委員会では、「柳井市教育大綱」及び「柳井市教育振興基本計画」（第2期令和3～7年度）の教育目標である『愛、夢、志をはぐくむ教育』に基づき、スクール・コミュニティによる教育のまちづくりに取り組んでいます。このスクール・コミュニティとは、学校を核とし、市民の交流を深めることによって、新たな絆を生み出す地域の姿を表しています。

現在、市スクール・コミュニティセンターの地域学校協働活動推進員が、学校と、家庭や地域との連携を支援するとともに、学校運営協議会や学校応援団の活性化を図り、本市の人づくり・まちづくりにつなげているところです。

特に、市内の小・中学校で組織されている学校応援団が、各校での教育活動に積極的に関わっていくことにより、児童・生徒の「自己肯定感」、「他者肯定感」、「地域肯定感」の3つの肯定感を高めるとともに、“ふるさと柳井を愛する心情（郷土愛）”の醸成にもつながっています。引き続き、「やない教育の日」などを通じ、各校の学校応援団の活動を支援してまいります。

また、本市では、令和4年2月に、「ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。様々な実施事業における脱炭素に向けた取組を目指す中において、学校で実施する環境学習の取組についても積極的に支援していきたいと考えています。

そして、5月8日より、新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類に移行することを受け、学校活動はもとより、文化・芸術・体育関係等の分野においても、以前のように市民の交流が多くで盛んに行われるよう、行事や活動の一層の活性化に向け支援してまいります。

本市教育委員会では、スクール・コミュニティの考え方に通じる本市特有の『児(こ)やらい』の精神を生かし、地域みんなで子どもたちを見守り、育てていく「児やらいマネジメント」を大切にしていきたいと考えています。

『児やらい』とは

昔、商都である柳井には、「子育て」を表す『児やらい』という言葉がありました。この『児やらい』とは、「親や大人が前面に出て、引っ張るのではなく、子どもを前面に押し出し、親や大人が後ろから押して、地域社会へ追い出していく」という意味で、子どもの自立心を養うことに重点を置いた子育てを意味しています。



(基本方針) 1 自分を愛し、人を愛し、地域を愛する教育の推進
～ 自己肯定感、他者肯定感、地域肯定感の育成を図ります ～

- * 自己肯定感を高めるために、体験的な学習を進め、一人ひとりのよさと可能性を伸ばし、しなやかさを育てます。
- * 他者肯定感を高めるために、様々な人との交流を深め、絆を深める活動を促進します。
- * 地域肯定感を高めるために、「児やらいマネジメント」の中で、地域の方々と作成した「学校・地域連携カリキュラム」による、地域の歴史や伝統文化を守り育てる活動を促進します。



(基本方針) 2 夢をはぐくむスクール・コミュニティづくりの推進
～ 学校、家庭、地域の連携による人づくり、まちづくりを推進します ～

- * スクール・コミュニティによる教育のまちづくりを進めるために、学校応援団活動の活性化を図り、学校とともにある地域づくりをいっそう推進します。
- * 学校教育、家庭教育、地域教育力の結びつきを強め、しなやかでたくましい人材（人財）の育成に努めます。
- * 市スクール・コミュニティセンターの地域学校協働活動推進員の支援による、地域と学校との連携の加速化を図ります。
- * 新たに配置する部活動改革総括コーディネーターを核に、やない部活動改革推進協議会を始め、各中学校や地域スポーツ・文化関係団体と連携・協働し、部活動の地域移行に向けた取組を進めて行きます。



(基本方針) 3 志を実現するための力の育成
～ 「生きる力」の確実な育成を基盤としたキャリア教育を推進します ～

- * 「二分の一成人式」や「立志式」の節目の決意表明を大切にするとともに「キャリア・パスポート」を活用し、自己の将来の夢や目標の実現に向けたキャリア教育を進めます。
- * 確かな学力、豊かな心、健やかな体といった「生き抜く力」の育成を幼保小中高、地域との連携の下に進めます。
- * 自らの力で困難に立ち向かい、課題を解決し、力強く生き抜く「人間力」を高めるためにアクティブ・ラーニングやICT教育の実践を進めます。
- * YIP（柳井市ICT活用推進プロジェクトチーム）やICT支援員の技術的支援により、1人1台タブレット端末の積極的な授業活用を図り、「個別最適な学び」と「協働的な学び」による児童生徒の学力向上を図っていきます。

《学校教育》

- 「学校・地域連携カリキュラム」を活用し、「社会に開かれた教育課程」の実現を図り、子どもたちの資質・能力を高めます。
- 学校運営協議会の熟議の充実を図り、地域協育ネット、学校応援団の機能を活用し、学校・家庭・地域の協働による教育活動を強化します。
- いじめ、不登校への積極的な取組として、自己肯定感や他者肯定感を高め、人間関係調整力を育成するために、活力ある集団づくりに努めます。
- 学習の積み上げが成果として顕著に表れる算数・数学の特定の教科に焦点を絞り、基礎・基本の確実な習得に向けた指導を集中的に行うことで、子どもたちの学びの充実を図ります。
- 1人1台タブレット端末等を活用し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を充実させ、すべての子どもたちの可能性を引き出す主体的、対話的で深い学びの研究を推進します。
- 言語活動・情報教育の充実や英語教育の推進を通して、コミュニケーション力や表現力、情報活用能力の育成を図ります。
- 複式学級等の指導方法について、学級集団づくりや学習リーダー等の研究を深め、小規模校での学びの充実を図ります。
- 子どもたち一人ひとりの学力を保障するために、データに基づいた学力向上に向けた指導の充実を図ります。
- 「学びのサイクル」の取組を充実するため家庭学習の在り方について工夫改善を行います。
- 教職員一人ひとりの個性を生かした組織づくりや働きやすい環境づくりを進め、地域や関係機関との連携による「チーム学校」としての機能強化を進めます。
- 中学校生徒の給食費無償化により、子育て世帯の経済的負担を軽減します。

《社会教育》

- 学校教育と両輪で進めるスクール・コミュニティに取り組む体制を構築します。
- 地域に伝わる知恵や技術の伝承活動を促進します。
- 自然体験活動を促進し、しなやかでたくましい子どもを育てます。
- 公民館活動における学習講座を工夫し、交流や生きがいづくりを図ります。
- 家庭教育支援チームを強化し、家庭教育に不安を抱える保護者等への相談活動を充実します。
- 学校図書館司書やボランティア団体との連携を図ります。
- 市民活動センターとの連携を進めます。

- 地域資料のデジタル化を進め、デジタルアーカイブサイトの充実を図ります。
- 幅広い世代において本に親しむ心を養うため、本と接する機会の提供と興味・関心の醸成を図ります。

《スポーツ・文化》

- スポーツ少年団の啓発活動を工夫し、活性化を図ります。
- バタフライアリーナ、ビジコム柳井スタジアム、弓道場等のスポーツ施設の利便性向上に向けた整備を図ります。
- 音響設備の優れたサンビームやないの特性を活かし、利用促進に努めます。
- しらかべ学遊館や月性展示館等の展示施設を活用し、郷土の文化財や人物の情報を発信します。
- 地域の文化遺産について調査・研究を深め、郷土愛の醸成と保全・継承に努めます。
- 部活動の地域移行に係る改革を進めます。

《環境整備》

- 新型コロナウイルス感染症等に関する最新の知見を踏まえ、学校における衛生管理に努めます。
- 学校施設の安心・安全対策として、柳井市学校施設長寿命化計画に基づき、老朽化対策等の施設改修を進めます。
- 安全で快適な学びの環境づくりのため、特別教室の空調設備の整備やトイレの洋式化を計画的に進めます。
- G I G Aスクール構想により整備した通信ネットワーク及び1人1台タブレット端末の適切な維持管理に努めるとともに、I C Tを活用した学習環境の整備を進めます。
- 教員のI C T活用指導力の向上やI C T機器の操作支援を行うため、I C T支援員を配置し、教員へのサポート体制を強化します。



「脱炭素につながる
新しい 豊かな
暮らしを創る
国民運動」
令和5年4月
環境省



https://ondankataisaku.env.go.jp/cn_lifestyle/

Ⅱ 教育振興基本計画に掲げる具体的施策

愛、夢、志をはぐくむ教育

～ スクール・コミュニティによる教育のまちづくりの推進 ～

(基本方針) 1

自分を愛し、人を愛し、地域を愛する教育の推進

～自己肯定感、他者肯定感、地域肯定感の育成～

愛

愛の 1
人権教育の推進

愛の 2
生涯学習の推進

愛の 3
青少年の健全育成

愛の 4
芸術・文化の振興

愛の 5
スポーツ・レクリエーション活動の振興

愛の 6
歴史・伝統の継承と保護

愛の 7
郷土教材の開発と地域人材による郷土学習

(基本方針) 2

夢をはぐくむスクール・コミュニティづくりの推進

～学校、家庭、地域の連携による人づくり、まちづくりの推進～

夢

夢の 1
学校運営協議会の機能の強化

夢の 2
学校応援団のさらなる充実

夢の 3
地域協育ネットの充実

夢の 4
幼保小中高連携の強化

夢の 5
家庭の教育力を高めるための支援の強化

夢の 6
放課後子ども教室の充実

(基本方針) 3

志を実現するための力の育成

～「生きる力」の確実な育成を基盤としたキャリア教育の推進～

志

志の 1
「確かな学力」の育成

志の 2
「豊かな心」の育成

志の 3
「健やかな体」の育成

志の 4
キャリア教育の推進

志の 5
特別支援教育の充実

志の 6
生徒指導の充実

志の 7
幼児教育の充実

志の 8
教職員の資質向上

4 基本方針を支える環境整備

- (1) 情報発信の充実 (2) 安全で快適な学びの環境づくり (3) 学校の適正規模・適正配置
(4) ICT環境の整備・充実 (5) 学校教材、図書の整備・充実

(基本方針) 1 自分を愛し、人を愛し、郷土を愛する教育の推進

愛の1 人権教育の推進

① 人権教育の推進

取組項目	内 容
人権教育研修会の開催 【人権教育室】	各種団体、企業、学校関係者、保護者を対象に人権教育を推進するための研修会を開催する。

② 相談・推進体制の充実

取組項目	内 容
指導者の養成 【人権教育室】	人権教育を推進する立場にある者を対象とした研修会を開催する。

③ 人権啓発活動の推進

取組項目	内 容
児童生徒の作品募集 【人権教育室】	人権について関心と理解を深めることができるよう、人権に関するポスターや作文等の作品募集を行う。



数値目標 1

指標名	成果指標
人権教育研修会の開催件数	33 回/年

愛の2 生涯学習の推進

① 普及啓発活動の推進

取組項目	内 容
学習情報の提供 【生涯学習・スポーツ推進課】	グループ・サークルを紹介する冊子等を作成するとともに、ホームページによる情報提供を行う。

② 学習活動の多面的支援と相談体制の充実

取組項目	内 容
しらかべ学遊館との連携 【生涯学習・スポーツ推進課】	各小中学校としらかべネット等の関係機関との連携を図り、学習活動等の体制の充実を図る。
学校図書館との連携強化 【図書館】	公立図書館の利用促進や児童図書の計画的な整備充実のため、学校図書館司書との連携を図る。
図書資料の充実 【図書館】	利用者のニーズに合った多様な図書資料の充実を図るため、寄贈本の活用や複本の購入、また電子図書館の導入について検討する。

図書館の魅力の発信 【図書館】	郷土資料のデジタル化を進めるとともに、図書館だよりやSNSを利用した情報発信を行い、また、ホームページのリニューアルを行う。
新 複合図書館への対応 【図書館】	ICシステムを取り入れた図書館システムの導入や図書資料の移転計画など、開館に向けた準備とともに、図書館サポーターの募集を行う。また、複合図書館内に移設する「市民活動センター」は、関係機関・団体等と連携を図りながら準備を進める。（開館準備）
<複合図書館4つの機能> 1. 図書館機能 2. 市民活動支援機能 3. 子育て支援機能 4. 防災機能 ひとつの建物の中で、 交流・体験・学び・発信など、 多様な活動の実現を図ります。	
新 本に対する興味・関心の醸成 【図書館】	幅広い世代において本に親しむ心を養うため、本と接する機会の提供と興味・関心の醸成を図る。（マタニティ・ブックギフト）

③ 人材・組織の育成

取組項目	内 容
公民館講座や各種教室の開催 【生涯学習・スポーツ推進課】	公民館等を活用し、必要な学びの場を提供するとともに、組織を育成するための講座や各種教室を開催する。
各種研修会への参加 【生涯学習・スポーツ推進課】	社会教育主事、公民館主事などが県主催の研修会へ積極的に参加し、資質・能力の向上を図る。

④ 学習成果発表会の充実

取組項目	内 容
公民館まつり等の開催 【生涯学習・スポーツ推進課】	公民館の利用団体・自主グループ等の活動の成果を発表する場を提供するために、各地区で公民館まつり等を開催する。

⑤ 生涯学習推進体制の整備充実

取組項目	内 容
講演会の実施 【生涯学習・スポーツ推進課】	山口県立大学等と連携して、サテライトカレッジを実施するとともに、社会教育施設の有効活用を促進する。
公民館の整備 【生涯学習・スポーツ推進課】	阿月公民館・出張所、阿月地区体育館の機能を併せ持つ新たな公民館を阿月小学校跡地に整備する。
社会教育施設の活用 【生涯学習・スポーツ推進課】	星の見える丘工房及び文化福社会館の有効活用を図るため、施設を活用したイベント等を実施する。

	指標名	成果指標
 数値目標 2	図書館連携会議の開催件数	3回/年
 数値目標 3	公民館講座や各種教室の開催件数	100講座/年

愛の3 青少年の健全育成

① 青少年育成センターの充実

取組項目	内 容
街頭補導の実施 【生涯学習・スポーツ推進課】	青少年の非行を防止するため、少年補導員による街頭補導・あいさつ運動を実施する。

② 青少年を取り巻く環境の整備

取組項目	内 容
中・高生徒指導連絡協議会への参加 【生涯学習・スポーツ推進課】	青少年に関わる各種団体・関係機関及び学校との連携を図る協議会へ参加する。
二十歳（はたち）の集いの開催 【生涯学習・スポーツ推進課】	スタッフを公募し、自主運営による二十歳（はたち）の集いを開催する。



数値目標 4

指標名	成果指標
少年補導員による街頭補導回数	30 回/年

愛の4 芸術・文化の振興

① 文化にふれあう機会の充実

取組項目	内 容
美術展覧会の開催 【生涯学習・スポーツ推進課】	市民文化の向上と美術の普及・振興を図るため、「柳井市美術展覧会」を開催する。

② 自主的な芸術・文化活動の促進

取組項目	内 容
自主文化事業の開催 【サンビームやない】	市民の文化活動の発表の場を設けるとともに、利用促進につながる自主文化事業の開催に取り組む。

③ 文化施設の適正な管理運営

取組項目	内 容
施設の適正な管理運営 【生涯学習・スポーツ推進課】	指定管理者による文化福祉会館及び勤労青少年ホーム等の適正な管理運営と利用促進を図る。



数値目標 5

指標名	成果指標
サンビームやない自主文化事業の開催回数	4 回/年

愛の5 スポーツ・レクリエーション活動の振興

① 生涯スポーツの推進

取組項目	内 容
スポーツ活動への参加促進 【生涯学習・スポーツ推進課】	参加機会の拡充、障がい者スポーツの推進、健康増進の推進を図り、スポーツ活動への積極的参加に向けた普及啓発を行う。

② 競技力の向上

取組項目	内 容
スポーツに関する競技水準の向上推進 【生涯学習・スポーツ推進課】	各種団体との協働によるスポーツ教室や講習会などを開催し、指導者の資質向上を図る。

③ 人材の育成

取組項目	内 容
スポーツをとoshた青少年の健全育成 【生涯学習・スポーツ推進課】	スポーツ少年団活動等を推進し、気軽にスポーツに取り組める環境づくりを行うとともに青少年の健全育成を図る。

④ スポーツによる地域活性化

取組項目	内 容
地域交流及び情報発信の推進 【生涯学習・スポーツ推進課】	スポーツイベントへの幅広い参加を促し、地域交流の活発化を図る。

⑤ スポーツの場の充実及び施策の推進

取組項目	内 容
 施設の整備及び利用の促進 【生涯学習・スポーツ推進課】	施設及び設備の利便性向上に向けた整備を図り、施設の利用促進に取り組む。(弓道場建替、ビジコム柳井スタジアムラバーフェンス張替)
スポーツに関する功績者の顕彰 【生涯学習・スポーツ推進課】	スポーツに対する関心と意欲を高めるため、功績を挙げた方を顕彰する。
 部活動改革の推進 【生涯学習・スポーツ推進課】	部活動の地域移行を支援する施策を整理し、学校と地域クラブとの調整を図ります。



数値目標 6

指標名	成果指標
市主催大会への参加者数	延べ5,600人

愛の6 歴史・伝統の継承と保護

① 地域の文化遺産の保存と活用

取組項目	内 容
歴史民俗資料館等施設の活用 【文化財室】	しらかべ学遊館、茶臼山古墳、町並み資料館、大島郷土民俗資料館、月性展示館、むろやの園等の利用促進に取り組む。

新 文化遺産の調査・保全 【文化財室】	文化遺産の調査や文化財指定、保全のための技術的支援等を行う。 (むろやの園調査)
伝統的建造物群保存地区の保存事業 【文化財室】	必要に応じて伝統的建造物群保存地区内の建物等の修理、修景を行う。

② 伝統文化・芸能の保存・継承

取組項目	内 容
活動の支援と後継者の育成 【生涯学習・スポーツ推進課】	メセナ（企業等による助成制度）の情報を把握し、該当する団体等に紹介する。



数値目標 7

指標名	成果指標
歴史民俗資料館等での団体及び学校利用回数	15 回/年

愛の7 郷土教材の開発と地域人材による郷土学習

① 地域の文化財や歴史的事象を生かした教材開発

取組項目	内 容
地域の文化財や歴史的出来事の教材開発 【学校教育課】	「ふるさと柳井」・「ふるさと柳井地図」を活用し、地域の文化財や地理、歴史等について学ぶ。
文化財の情報発信と活用 【文化財室】	文化財説明看板の設置、専門職員の派遣や郷土史家の紹介、民俗資料の整理・貸出等を行う。

② 生きた歴史を学ぶための、ゲストティーチャーによる授業の実施

取組項目	内 容
ゲストティーチャーによる授業 【学校教育課】	社会科や総合的な学習の時間を中心に、地域の方から、地域の歴史や伝統文化等について学ぶ授業を実施する。



数値目標 8

数値目標 9

指標名	成果指標
地域の文化財や歴史的出来事の教材開発	全小中学校で実施 14 校
ゲストティーチャーによる授業	全小中学校で実施 14 校



むろやの園内部

(基本方針) 2 夢をはぐくむスクール・コミュニティづくりの推進

夢の1 学校運営協議会の機能の強化

① 学校、家庭、地域住民の連携と協働に根ざしたコミュニティ・スクールの運営

取組項目	内 容
コミュニティ・スクール運営推進書の作成 【学校教育課】	学校、家庭、地域住民それぞれの役割を明記した「コミュニティ・スクール運営推進書」を作成し、取組状況を評価する。
地域に開かれた学校要覧の作成 【学校教育課】	コミュニティ・スクールの特色が示されている学校要覧を作成する。

② スクール・コミュニティセンターを中心とした、学校運営協議会の活性化に向けた支援と情報発信

取組項目	内 容
学校運営協議会への支援 【学校教育課・生涯学習・スポーツ推進課】	地域住民との協働へと向かう学校運営協議会になるよう、地域学校協働活動推進員や指導主事が、アドバイザーとして参加する。

③ 教職員が一体となってコミュニティ・スクールの運営にあたる仕組みづくり

取組項目	内 容
校内体制の整備 【学校教育課】	地域連携教育担当教職員対象の研修会を実施し、学校がコミュニティ・スクールの運営に関して全教職員の参画意識が高まる仕組みになるように努める。

④ 地域住民との交流の拠点となるコミュニティルームの整備・活用

取組項目	内 容
コミュニティ・ルームの活用 【生涯学習・スポーツ推進課】	地域住民の交流の拠点となるように、コミュニティ・ルームの活用を図る。

	指標名	成果指標
 数値目標 10	コミュニティ・スクールの運営に関する教職員対象の研修会等の実施回数	1回/年

夢の2 学校応援団のさらなる充実

① スクール・コミュニティセンターを中心とした、学校応援団の充実に向けた支援

取組項目	内 容
学校応援団研修会の実施 【生涯学習・スポーツ推進課】	学校応援団の取組をもとに、学校応援団の充実に資する研修会を実施する。

② スクール・コミュニティセンターによる、学校応援団に関する情報収集と情報発信

取組項目	内 容
スクール・コミュニティだよりの発行 【生涯学習・スポーツ推進課】	学校運営協議会や学校応援団、地域協育ネットの取組を紹介しスクール・コミュニティだよりを発行する。

③ 学校応援団の新たな登録者の募集

取組項目	内 容
新たな学校応援団登録者の募集 【生涯学習・スポーツ推進課】	保護者や保護者OBを中心としたボランティア登録者を募集する。

④ 校内コーディネーターの活動を支援

取組項目	内 容
地域コーディネーターとの情報交換 【生涯学習・スポーツ推進課】	全地域の取組の充実・向上を図るため、地域学校協働活動推進員が、各学校の地域コーディネーターと情報交換や協議を行う。



数値目標 11

指標名	成果指標
各学校の地域コーディネーターとの協議回数	6回/年

夢の3 地域協育ネットの充実

① スクール・コミュニティセンターによる、地域協育ネットの活動の充実に向けた支援

取組項目	内 容
地域協育ネット協議会への参加 【生涯学習・スポーツ推進課】	地域住民の連携協働による教育活動となるよう、地域学校協働活動推進員や指導主事が、アドバイザーとして参加する。

② スクール・コミュニティセンターによる、地域協育ネットに関する情報収集と情報発信

取組項目	内 容
スクール・コミュニティだよりの発行 【生涯学習・スポーツ推進課】	学校運営協議会や学校応援団、地域協育ネットの取組を紹介したスクール・コミュニティだよりを発行する。



数値目標 12

指標名	成果指標
スクール・コミュニティだよりの発行回数	3回/年

夢の4 幼保小中高連携の強化

① 幼保小連携協議会の開催

取組項目	内 容
幼保小連携協議会の開催 【学校教育課】	子どもが新しい学校生活に円滑に移行できるように、情報交換等を行う連携協議会を開催する。

② 小中一貫教育に関する研究の推進

取組項目	内 容
小中一貫教育校の授業公開への参加 【学校教育課】	書籍等による情報収集を行うとともに、小中一貫教育校が公開する授業への参加を促す。

③ 校種間連携による教育活動の推進

取組項目	内 容
校種間連携を推進する協議会の開催 【学校教育課】	校種間連携を図るため、「小中高連携教育校長協議会」、「小中高連携生徒指導連絡協議会」や「柳井市学校保健委員会」を開催する。



数値目標 13

指標名	成果指標
校種間連携を推進する協議会の開催回数	各協議会 1 回/年

夢の5 家庭教育の教育力を高めるための支援の強化

① 家庭の教育力を高めるための支援の充実

取組項目	内 容
家庭教育支援チーム員の育成 【生涯学習・スポーツ推進課】	家庭教育アドバイザー養成講座等の活用を図る。

② 家庭児童相談員及び少年安全サポーターの配置

取組項目	内 容
少年安全サポーターの活用 【生涯学習・スポーツ推進課】	市内学校等を対象に不審者対応訓練、ネット問題対策教室、薬物乱用防止教室等を実施する。

③ 家庭や地域社会、異校種と連携した多様な体験活動の充実

取組項目	内 容
地域の行事等への参画の働きかけ 【学校教育課】	学校、家庭、地域それぞれが連携して、地域の行事等への参画を促す「学校・地域連携カリキュラム」を作成する。

④ 学校、家庭、地域の連携による「学びのサイクル」の確立

取組項目	内 容
学びのサイクルの質的な向上 【学校教育課】	学校運営協議会等において、努力目標を学校と家庭・地域が話し合っ て定め、成果を検証する。

⑤ 家庭教育支援に係る情報提供や保護者間の人間関係づくりの機会の充実

取組項目	内 容
保護者を対象にした研修会の開催 【生涯学習・スポーツ推進課】	社会福祉課と連携しながら、リーフレットの配布や家庭教育支援チームを中心としたグループワーク研修を行う。



	指標名	成果指標
数値目標 14	目標の成果を検証するアンケートの実施回数	2 回/年
数値目標 15	保護者を対象にした研修会の開催回数	6 回/年

夢の6 放課後子ども教室の充実

① しらかべ学遊館による放課後子ども教室の実施

取組項目	内 容
放課後子ども教室の開催 【生涯学習・スポーツ推進課】	しらかべネットや学校応援団の関係機関と連携して地域の実情に応じた放課後子ども教室の取組を実施する。

② 学校を単位とした放課後子ども教室の実施

取組項目	内 容
各学校における放課後子ども教室の開催【生涯学習・スポーツ推進課】	学校の実情やニーズに応じた活動を展開する。



	指標名	成果指標
数値目標 16	放課後子ども教室の開催回数	24 回/年

柳井市のスクール・コミュニティ

コミュニティ・スクール

学校応援団

地域協育ネット

スクール・コミュニティ構想は「子どもと大人の融合」、「地域から学び、学校に還元する」、そして、「学校から学び、地域に還元する」という双方向の関係づくりにまで踏み込んだ取組であり、大人と子どもの学習をともに保障するシステムです。

これは、また、「人づくり、まちづくり」をめざす「教育のまちづくり」を構築する取組でもあります。

(基本方針) 3 志を実現するための力の育成

志の1 「確かな学力」の育成

① 学習指導要領の着実な実施

取組項目	内 容
カリキュラム・マネジメント 【学校教育課】	各学校において、教育課程に関する評価、改善を組織的計画的に重ね、教育の質の向上を図る。
学習の基盤となる力の育成 【学校教育課】	言語能力や情報活用能力、問題解決能力等、全ての学習の基盤となる資質・能力について、視点を焦点化した授業づくり・授業改善を図る。
年間授業時数の確保 【学校教育課】	学習指導要領を着実に実施するための年間授業時数を確保する。
新 算数・数学の基礎・基本の確実な習得【学校教育課】	少人数指導の充実や ICT の活用により基礎・基本の確実な習得を図る。（特定教科学力強化事業）

ここに注力！ 《特定教科学力強化事業》

- ◎ 抽象的な学習内容が増加する小学校3・4年に、算数補助教員を市独自に配置し、少人数でのきめ細かな指導を通して、学習内容の定着を図ります。
- ◎ 個人用タブレット端末（小2～中3）にAIドリルを導入し、一人ひとりの学習ペースや理解度に応じた学びの充実を図ります。
- ◎ 教師用タブレット端末にも、指導者用デジタル教科書を導入し、拡大表示や動画などの視覚的支援の充実による、より分かりやすい算数や数学の授業を展開します。
- ◎ 「標準学力テスト」を新たに4学年分拡充することで、教師は小学2年から中学3年までの児童生徒の学力の伸びを継続的に分析・把握し、課題解決のための指導に生かします。
- ◎ 学力向上専任の指導主事を1人追加配置し、各校の取組をしっかりと支援していきます。

② アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善

取組項目	内 容
新 校内外に向けた授業公開 【学校教育課】	各小中学校による授業公開をとおして、校内外からの参観者による指導助言を受け、アクティブ・ラーニングからの授業づくり・授業改善を進める。

③ データに基づいた着実なPDCAサイクルの実施

取組項目	内 容
学力向上担当を集めた研究集会の実施 【学校教育課】	全国学力・学習状況調査、県学力定着状況確認問題後、市内で学力向上研究集会を行い、課題の改善の視点を協議する。

④ 学校、家庭、地域の連携による「学びのサイクル」の確立

取組項目	内 容
学びのサイクルの質的な向上 【学校教育課】	努力目標を学校と家庭・地域が共有して取り組み、成果を検証する。

⑤ 読書活動の充実

取組項目	内 容
学校図書館の整備 【学校教育課】	学校司書が全ての小・中学校図書館の適正な配置や本の整理を行える体制を整える。



数値目標 17

指標名	成果指標
校内外に向けた授業公開	全小中学校で実施 14 校

志の2 「豊かな心」の育成

① 道徳科の授業における「考え、議論する道徳」への質的変換

取組項目	内 容
「考え、議論する道徳」の実現に向けた指導 【学校教育課】	道徳授業セミナーや各種研修会への参加や参観日等を利用した積極的な授業公開により研修機会を確保する。

② 豊かな心をはぐくむための体験活動の充実

取組項目	内 容
体験活動の年間指導計画への位置づけ 【学校教育課】	全ての小中学校において、体験活動を年間指導計画に位置付け、主体的な取組や地域と連携した取組の充実を図る。



数値目標 18

指標名	成果指標
道徳授業セミナーや各種研修会への参加や授業公開	全小中学校で実施 14 校

志の3 「健やかな体」の育成

① 体力向上の推進

取組項目	内 容
基礎体力の向上 【学校教育課】	各校において体力向上維持プロジェクトの実施状況を分析して「体力向上レポート」を作成し、体力向上に取り組む。

② 学校保健の充実

取組項目	内 容
課題に即した学校保健活動 【学校教育課】	ブロックごとに、子どもの課題を明確にし、具体的な提案を学校保健委員会や学校健康フォーラムで行う。

③ 食育の充実

取組項目	内 容
食育のための巡回訪問 【学校給食センター】	食に関心をもつ児童生徒を育てるため、希望するクラスへ巡回訪問を行う。
お弁当の日の推奨 【学校教育課】	お弁当づくりをとおして、家族に感謝する気持ちや食材のありがたみを感じる心をはぐくむことを推奨する。
 中学校給食費の無償化 【学校給食センター】	中学校生徒の給食費無償化により、子育て世帯の経済的負担を軽減する。

④ 安全教育の推進

取組項目	内 容
危険予測学習の実施 【学校教育課】	自分の身は自分で守る意識の高揚を図るため、各校において、危険予測学習（KYT）を実施する。

	指標名	成果指標
 数値目標 19	全国体力・運動能力・運動習慣等調査における体力合計点	平均が全国平均を上回る
 数値目標 20	食育のための巡回訪問の回数	1 回/年

志の4 キャリア教育の推進

① 立志の教育の推進

取組項目	内 容
「二分の一成人式」や「立志式」の実施 【学校教育課】	志を立て、夢に向かう気持ちを高揚させるため、地域と連携して、「二分の一成人式」や「立志式」を実施する。

② 教育活動全体をととしたキャリア教育の推進

取組項目	内 容
キャリア・パスポートの活用 【学校教育課】	日頃のキャリア教育の実践をファイルにまとめ、小中高12年間の取組をつなぐ。

③ 家庭や地域社会、異校種と連携した多様な体験活動の充実

取組項目	内 容
地域行事等への参画の働きかけ 【学校教育課】	学校、家庭、地域それぞれが連携して、地域の行事等への参画を促す「学校・地域連携カリキュラム」の充実を図る。
持続可能なまちづくりの担い手を育む 【学校教育課】	地域社会を環境の視点から見つめ、生活のあり方を考える学習に取組む。



数値目標 21

数値目標 22

指標名	成果指標
「二分の一成人式」や「立志式」の実施	対象小中学校で実施 13校
「学校・地域連携カリキュラム」の作成	全小中学校で実施 14校

志の5 特別支援教育の充実

① 相談支援体制の充実

取組項目	内 容
専門家会議の開催 【学校教育課】	特別な教育的支援を要する子どもの、より適切な教育の場について審議する「柳井市教育支援委員会」を開催する。

② インクルーシブ教育システムの構築

取組項目	内 容
特別支援教育推進週間の設定 【学校教育課】	一人ひとりを大切にした学習活動を行うスキルの向上のために、「柳井市特別支援教育推進週間」を実施する。

③ 関係諸機関との連携の充実

取組項目	内 容
要請訪問の活用 【学校教育課】	特別支援学校等から地域コーディネーターが派遣される「要請訪問」制度を、教育現場と連携しながら活用する。

④ 教職員の指導力の向上

取組項目	内 容
校内コーディネーター研修会の開催 【学校教育課】	特別支援教育推進の要となる各学校の校内コーディネーターの資質向上に向けて、研修会を開催する。



数値目標 23

指標名	成果指標
「柳井市特別支援教育推進週間」の実施回数	全小中学校で実施 2回/年

志の6 生徒指導の充実

① 相談支援体制の充実

取組項目	内 容
スクール・ソーシャルワーカーの配置 【学校教育課】	スクール・ソーシャルワーカーを各校のニーズに応じて配置し、環境に起因する諸問題の解決に当たる。

② SNSトラブルへの新たな取組の推進

取組項目	内 容
中学生主体の研修会の開催 【学校教育課】	SNSに関する児童生徒の自発的な取組を促すために、柳井警察署と連携して「柳井市中学生少年セーフティリーダーズサミット」を開催する。

③ 関係機関との連携の充実

取組項目	内 容
「要保護児童対策地域協議会」での情報共有 【学校教育課】	「要保護児童対策地域協議会」の実務者会議に出席して、関係機関との情報共有を密に行う。

④ 教職員の指導力の向上

取組項目	内 容
「柳井市いじめ問題研修会」の開催 【学校教育課】	「柳井市いじめ問題研修会」を開催し、いじめ問題や不登校への対応について、先進事例の周知を図る。



数値目標 24

指標名	成果指標
「柳井市いじめ問題研修会」の開催回数	1 回/年

志の 7 幼児教育の充実

① 連携体制の充実

取組項目	内 容
幼稚園・保育園（所）への巡回訪問 【学校教育課】	特別な教育的支援を要する子どもの情報共有を図るため、保健師や家庭児童相談員等と連携して幼稚園・保育園（所）への巡回訪問を行う。

② 交流機会の促進

取組項目	内 容
交流機会の確保 【学校教育課】	小中学校の教職員を対象に「保育・幼児教育体験」を実施し、園生活の体験が指導の工夫に生かせるよう支援する。



数値目標 25

指標名	成果指標
「保育・幼児教育体験」の実施回数	1 回/年

志の 8 教職員の資質向上

① 多様な教育課題に対応する力を付けるための研修の充実

取組項目	内 容
多様な教育課題に対応する研修会の開催 【学校教育課】	I C Tを活用した個別最適な学びや協働的な学びから主体的・対話的で深い学びを実現するための研修会、小規模校や複式学級での学びの充実を図る研修会などを実施する。

② キャリアステージに応じた研修の充実

取組項目	内 容
人材育成の研修会開催 【学校教育課】	「フレッシュ合同研修」（1～3 年目教員）や「時習館」（ミドルリーダー）を実施する。

③ 質の高い学習指導を実現するための研修の充実

取組項目	内 容
「克己堂」の開催 【学校教育課】	教員の指導力向上と校内研修の活性化を目的とした研修会である「克己堂」授業研究会を開催し、深い学びを視点とした授業づくりについての研究を行う。

④ 子どもや保護者と向き合う時間を確保するための業務改善の推進

取組項目	内 容
コミュニティ・スクール運営推進書の位置付け【学校教育課】	「コミュニティ・スクール運営推進書」の重点目標に業務改善を位置付ける。



数値目標 26

指標名	成果指標
「克己堂」の開催	全小中学校で実施 14 校



アクティブ・ラーニングのある授業

4 基本方針を支える環境整備

(1) 情報発信の充実

① 市ホームページの充実

取組項目	内 容
市ホームページの更新 【教育総務課】	本市がめざす教育について、市民に分かりやすく伝えられるようホームページの充実を図る。

② 各小・中学校による情報発信の充実

取組項目	内 容
学校へのサポート 【学校教育課】	全ての学校でホームページによる情報発信ができる体制づくりを支援する。
興味・関心のあるホームページの開設 【学校教育課】	スクール・コミュニティ、学力、各学校の行事等、市民の関心が高い項目の充実を図る。



数値目標 21

数値目標 22

指標名	成果指標
市ホームページの更新頻度	1 回/月
指導主事の学校訪問による情報発信サポート	1 回/年

(2) 安全で快適な学びの環境づくり

① 学校施設の安心・安全な教育環境の確保

取組項目	内 容
学校施設の改修 【教育総務課】	学校施設の非構造部材の耐震化を図るとともに、施設の長寿命化に取り組む。

② 教育環境の質的向上

取組項目	内 容
教育環境の改善 【教育総務課】	各小中学校の空調設備の設置やトイレの洋式化など、学校施設の機能充実を図るための改修を計画的に実施する。

③ 通学の安全対策の推進

取組項目	内 容
通学路の合同点検と改善 【学校教育課】	通学路の安全確保を図るため、柳井市通学路安全推進会議による合同点検を実施し、該当する所管において改善を図る。
遠距離通学への支援 【教育総務課】	児童生徒の遠距離通学を支援するため、通学に係る費用の補助やスクールバス・スクールタクシーを運行する。

④ 安心安全メールシステム

取組項目	内 容
安心安全メールシステム 【学校教育課】	学校行事や、犯罪被害、災害被害に関する緊急情報を保護者に送信し、児童生徒の安全確保を図る。

⑤ 感染症対策の推進

取組項目	内 容
「文部科学省等の通知やマニュアル等」に基づく衛生管理 【学校教育課】	首長部局、学校保健会等の関係機関と連携し、子どもたちの学びを保障しつつ衛生管理を推進する。



数値目標 29

数値目標 30

指標名	成果指標
学校施設非構造部材(屋内運動場)の耐震化率	100%
通学路の合同点検	1 回/年

(3) 学校の適正規模・適正配置

① 学校の適正規模・適正配置

取組項目	内 容
適正規模・適正配置の検討 【教育総務課】	学校の対応策の検討が必要とされる学校については、規模及び配置の適正化に向けた取組を進める。

② 廃校跡地の活用

取組項目	内 容
廃校跡地の有効活用の検討 【教育総務課】	地域の事情に配慮し、市の各種計画と整合を図りつつ、廃校跡地の有効活用を検討する。

(4) ICT環境の整備・充実

① ICT学習環境整備の推進

取組項目	内 容
ICT学習環境の推進 【教育総務課】【学校教育課】	メクビット（文科省学習システム）やデジタル教科書等の活用により、蓄積された教育データを生かし学習の最適化を図る。
新 山口県統合型支援システムの整備運用 【教育総務課】【学校教育課】	校務の情報化により、業務負担の軽減とデータの分析や共有によるきめ細かな指導の実現を図る。

（５）学校教材、図書の整備・充実

① 学校図書館の充実

取組項目	内 容
学校図書館の整備 【学校教育課】	学校司書が、全ての小中学校図書館の適正な配置・本の整理を行う。
学校図書館図書標準の向上 【教育総務課】	学校図書館充実のため、学校図書館図書標準の達成率向上をめざすとともに、蔵書の質の向上を図る。

② 教材や設備等の整備

取組項目	内 容
学校教材・備品の計画的な整備 【教育総務課】	学校教育環境の充実を図るため、各小中学校に必要な教材・備品を計画的に整備する。



数値目標 31

指標名	成果指標
学校司書の配置	全小中学校に配置 14 校



I C T機器を効果的に活用した授業

柳井市民憲章(やないのこころ)

わたくしたちは、やさしく生きたい、
強く生きたい、穏やかに生きたいと願い、
ここに、やないのこころを謳います。

海を照らす 朝日のように

未来を描く 燃える心

そんな やないを創りたい

さわやかな汗と 輝く笑顔

働く喜び 感じる心

そんな やないを求めたい

琴石の峰に 守られて

花と草木を 愛する心

そんな やないを育てたい

古人の 知恵の跡

豊かな文化 まっすぐな心

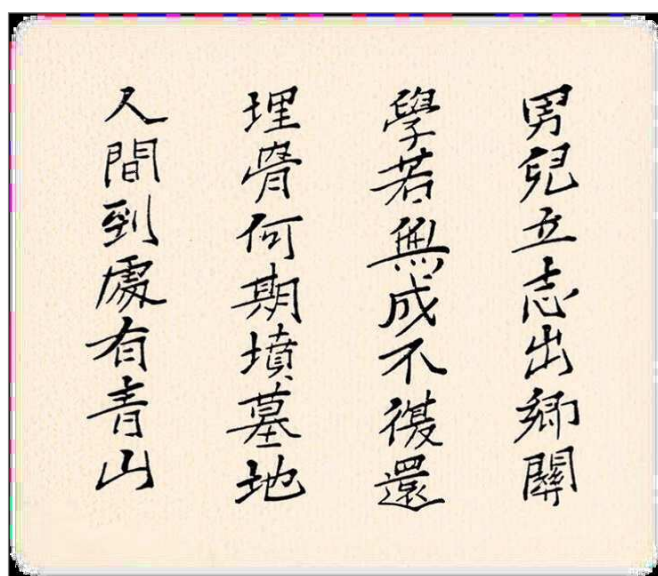
そんな やないを誇りたい

力を合わせ 大地に根をはり

共に語り 共に生きよう

平成十八年十一月十三日制定

柳井市民憲章（やないのこころ）



「将東遊題壁」 僧月性